男爵記念館農機類標本台帳

一般名称: 手押式モーア、芝刈機？	現地の通称:

資料種別: ◉ 製品-実物 ○ 製品-レプリカ ○ 製品-模型 ○ 製品図面 ○ 写真等 ○ 図書掲載 ○ その他

資料種類:
☒ 人力用具 ☒ 手押式 ☐ 耕耘用 ☐ 調製用
☐ 畜力用具 ☐ 乗用式 ☐ 施肥播種 ☐ 施設類
☐ 原動機具 ☐ 牽引式 ☒ 管理用 ☐ 機素
☐ トラクタ具 ☐ 定置式 ☐ 収穫用 ☐ その他

管理プレートNo.
台帳No. D062
相手先番号等

統一分類記号

製作者・会社: 不明:銘板の判読不可能
製造市・国名
製造年_購入年,標本収集年

使用目的・使用方法等

モーアは、カッターバーの中をナイフバーが往復動して床屋のバリカン状に作用し牧草等を刈り取る農具であるが、標本は刈幅が小さいため、恐らく芝刈機と想像され、ナイフを往復運動させるカム機構が巧妙に出来ている。なお、農作物を刈る手法は、古代から鎌による人力刈りであったが、1800年頃に回転刃によるモーアが発明されるが、ナイフ速度が遅くて綺麗に刈れないため、1833年ごろにバリカン機構が発明され、1850年代にカッターバー方式が確立された。

利用経過収集記録意義等

仕様書_解説等

全体図 1-2：展示標本
関連図 1：標本の車輪：銘柄記載
2：1985年撮影の標本

右に全体図

外観特色関連図等

資料の所在 公開展示室

資料追記事項

資料管理経過

作業メモ追記文

農業機械学会北海道支部「農機DB作成委員会編